

市議会だより

 **しぶかわ**

発行◆**渋川市議会**
編集◆**渋川市議会報編集委員会**

2022年〈令和4年〉
8月1日 **第67号**



広報と一緒にとじて保存しましょう

令和4年

6月渋川市議会定例会

- 本会議のあらまし 2ページ
- 常任委員会の審査 3～4ページ
- 一般質問（12人の議員が市政を問う） 5～11ページ

令和4年 6月定例会

美術館移転に係る工事請負費予算を修正

あらまし

令和4年6月定例会は、6月9日から22日までの14日間の日程で開催されました。一般会計繰越明許費繰越計算書等の報告が3件、市長専決処分等の報告と承認が4議案、一般会計・国民健康保険特別会計の補正予算が3議案、そのほか条例改正など10議案と請願1件が上程され、一部を除き、各常任委員会へ付託し、慎重に審査・審議を行いました。令和4年度一般会計補正予算（第3号）は修正可決、請願は不採択、そのほかの議案は原案のとおり承認・可決しました。

市道の廃止・認定について

北橘町小室地内及び真壁地内の道路改良事業に係るものや、阿久津地内及び金井地内の第4種踏切道の廃止協議に伴うものです。全員一致で可決しました。

渋川市過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例

租税特別措置法の一部改正に伴い改正するものです。全員一致で可決しました。

渋川市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例

伊香保小学校及び伊香保中学校を渋川市南部学校給

食共同調理場の対象校とするため、改正するものです。施行日は令和4年8月1日です。全員一致で可決しました。

渋川市介護保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免措置を行うため、改正するものです。全員一致で可決しました。

渋川市道路構造条例の一部を改正する条例

道路法等の一部改正に伴い、交通安全施設として、自動運行補助施設を追加し、歩行者利便増進道路につい

て定めるものです。全員一致で可決しました。

市長専決処分の報告と承認について

地方税法等の一部改正により、渋川市税条例・渋川市都市計画税条例・渋川市国民健康保険税条例の3条例を一部改正した旨の報告がありました。また、5月13日に市長専決処分した令和4年度渋川市一般会計補正予算（第1号）の報告もされました。この補正予算は4回目の新型コロナウイルススワクチン接種をはじめとする感染症対策や生活経済安定対策のための予算です。すべて承認しました。

令和4年度渋川市一般会計補正予算（第2号）

原油価格・物価高騰総合緊急対策として、市民及び市内事業者を支援するため、市内の小売店、飲食店、宿泊施設等で利用できる割引券を全世帯に配布するための予算、公共交通を利用した市内観光を促進するための予算、高齢者世帯のエアコン設置を支援する等の予算です。全員一致で可決しました。

令和4年度渋川市一般会計補正予算（第3号）

若年がん患者の在宅療養支援や、美術館を市役所第二庁舎に整備するため等の

予算です。美術館移転に係る工事請負費については予算の積算根拠があいまいであるとの理由から、工事請負費を削る修正案が議員から提出され、賛成多数で可決しました。



美術館移転先のもみじテラス

常任委員会の審査

総務市民

総務市民常任委員会協議会

市から次の事項について報告・説明がありました。

審査結果 付託された2議案はすべて全会一致で可決しました。また、請願1件は願意に沿いがたく、不採択となりました。

茨川市税条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴う改正です。

質疑 納税証明書に記載の住所が明らかにされることで生命または身体に危害の恐れが認められる場合には住所に代わるものを記載し交付とのことだが、どのような事項を記載するのか。
答弁 国から示されているのは、DV被害者等の住所を記載することにより、身体等に危害の恐れがあることから、住所に代わり、法務局や弁護士住所等の記載を考えていると確認しています。

・群馬県の廃棄物最終処分場設置事前協議における1kmルールの見直しの要望について
・橋小学校トイレ改修工事の入札について

経済建設

審査結果 付託された5議案はすべて全会一致で可決しました。

市道金井大野線(第4工区)

鉄鋼スラグ対策工事請負契約の締結について

工事請負契約を2億4475万円で締結するものです。予定工期は令和5年3月24日までです。

経済建設常任委員会協議会

JR八木原駅周辺整備事業

JR八木原駅自由通路・

駅舎整備事業の工事費及び想定される財源について市から説明がありました。自由通路と駅舎整備に係る概算工事は22億6000万円、国からの補助金4億5000万円を見込んでいます。今年度JRと基本協定を締結予定です。
このほか次の事項についても市から報告・説明がありました。

・市営住宅金井前原団地の入居募集停止について
・茨川駅前広場リニューアルプランについて(JR茨川駅周辺整備事業)

教育福祉

審査結果 付託された3議案はすべて全会一致で可決しました。

訴訟上の和解について

学校内で起きた事故に関する賠償請求事件について、和解をするものです。

質疑 裁判所から和解案が提示されたが、学校側の瑕疵は。

答弁 この事故は校内で授業中に起きていることから、学校が一定の責任を負うものであると考えます。

質疑 今回の事故により、当事者は傷ついていると思う。学校でもきちんと反省し、対策をとっているか。

答弁 今回のことを受け、再発防止に向けて、制度的なものほか、内面的なことについても学校への指導をしっかりと行っています。

茨川市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例

伊香保地区の小中学校の給食を、これまでの自校式

から南部学校給食共同調理場に変更するものです。

質疑 これまで伊香保地区の小中学校が自校式の給食を継続していたのは、地域独自の食育等を含めてのことと認識しているが、今回、共同調理場からの配食に変更することについて、地元や保護者等からの理解を得られているのか。

答弁 保護者や地元自治会には、説明会と試食会を行いました。試食前は味などを心配されましたが、試食の結果、味もよく、量もあり、これなら共同調理場でも大丈夫だろうとのご意見をいただいております。

教育福祉常任委員会協議会

市から次の事項について報告・説明がありました。

・茨川市障害福祉プラン策定方針について
・古巻公民館整備事業の経過等について

・茨川市美術館・桑原巨守彫刻美術館の新設に係る進捗よく状況等についてほか、2件



南部学校給食共同調理場

予 算

美術館移転事業

質疑 改修工事の設計の詳しい説明を。

審査結果 付託された1議案は、美術館移転事業工事請負費の予算の積算根拠があいまいであるとの理由から該当部分を削る修正案が提出され、可否同数で委員長裁決により修正案を可決しました。

令和4年度渋川市一般会計補正予算(第3号)

若年がん患者在宅療養支援

質疑 公的支援が適用されない40歳未満のがん患者に対し、在宅療養に係る費用の一部を補助するものだが、どのように補助するのか。
答弁 住み慣れた自宅で安心して日常生活を送れるよう、本人や家族の負担を軽減するために実施します。訪問入浴サービス、訪問介護サービス、福祉用具の料金を助成するものです。月の上限額はありますが、本人負担は利用料の1割で、残りを県と市で補助する仕組みとなっています。

答弁 第二庁舎のみみじテラスともみじサロンの2カ所を移転先として改修します。もみじサロンは現行の壁を利用しつつ、四方を囲めるように壁を立ち上げ、展示スペースを確保する予定です。天井の高さも可能な限り高くしていきたいと思っています。もみじテラスは大規模改修はせず、照明類を設置したいと考えています。

質疑 令和5年4月開館予定だが、詳細図面がなく、本当にできるのか疑問である。もっと真剣になって考えるべき。

答弁 早期開館の要望もあり、休館期間をできる限り短くし、来年の4月には開館したいと思っています。細かいところについては限られた時間で厳しい状況でもありますが、1日も早く市民の皆さんに新美術館を見ていただきたいと思います。

令和4年第2回臨時会の
あらまし(6月27日開催)

令和4年度渋川市一般会計補正予算(第4号)

県が実施する「愛郷ぐんまプロジェクト第5弾」の再延長に合わせ、利用者への「渋川市ふるさと感謝券」の配布期間を延長するための予算、6月定例会で修正削除となった美術館を市役所第二庁舎に整備するための予算です。

6月定例会同様、美術館移転事業工事請負費の予算の積算根拠があいまいであるとの理由から、該当部分を削る修正案が議員から提出され、賛成多数で可決しました。



全国市議会議長会から2人が表彰

6月9日、6月定例会において、全国市議会議長会から表彰を受けられた2議員に、議場において表彰状の伝達が行われました。

各議員は市政発展のために尽力され、その功績が認められたものです。

今後も一層の活躍が期待されます。



正副議長 4年以上表彰
望月 昭治



議員20年以上表彰
須田 勝

※安カ川信之議員(議員15年以上)につきましては表彰を辞退されました。

渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス
<https://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。

下の二次元コードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。



一般質問

～12人の議員が市政を問う～

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 6 山内 崇仁 議員

- 安心・安全な教育環境
- 渋川市の環境対策

P 7 角田 喜和 議員

- スラグ問題について
- 森林開発問題について
- 地域防災について

P 8 田中 猛夫 議員

- 市政運営について
 - 1 人事管理
 - 2 企業団地
 - 3 たちばなの郷 城山
 - 4 訴訟対応

P 9 後藤 弘一 議員

- 子持地区旧アスレチックの森周辺整備について
- 中村緑地公園整備について

P 10 茂木 弘伸 議員

- 市民要望実現に向けて
 - 1 本市における契約方法について
 - 2 地域要望等緊急対応事業について
- 公共施設の省力化
 - 1 市有施設の照明のLED化について
 - 2 市有施設への太陽光発電システムの設置について

P 11 板倉 正和 議員

- 新しいまちづくり
 - 1 居住誘導区域について
 - 2 生活道路の整備について

P 6 山崎 正男 議員

- 道路行政について
- 教育問題に関して

P 7 須田 勝 議員

- 安心・安全のしぶかわ
 - 1 共生社会実現
 - 2 有事の危機管理
 - 3 教育の平等化
 - 4 続・道路行政

P 8 加藤 幸子 議員

- 子ども支援対策について
- 道路改良事業について
- 深刻な物価高騰から暮らしと営業を守る取り組みについて

P 9 田村 なつ江 議員

- 子どもの将来
 - 1 色覚異常について
 - 2 不登校の児童生徒

P 10 中澤 広行 議員

- 高木市長親族の農地違法転用問題
 - 1 判例とは
 - 2 農業委員会の見解

P 11 安カ川 信之 議員

- 命を守るための避難行動
- 暮らしを守るための介護制度
- 未来への子ども政策

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。



山内 崇仁

安心・安全な教育環境

質問 各学校の校舎は建設してから相当な年月が経過している。令和4年度予算編成に当たり、修繕依頼数とその反映状況は。

教育部長 学校施設は老朽化しているため、計画的な改修を進めています。安全に支障があるものは、優先的に修繕や更新を進めます。

質問 通学路となっている登沢橋付近で土砂崩れが発生しているが、補修の予定は。

建設交通部長 県では土砂流出に備え、防護柵の応急措置を行いました。現在、補修の工法を選定中で、工期は未定です。

渋川市の環境対策

質問 プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が令和4年4月1日から施行されたが、市としての分別回収、リサイクルへの取り組みは。

市民環境部長 渋川広域圏における課題として認識しており、令和6年度からの収集開始を目標として、協議を進めているところです。
質問 昨年10月に「生ごみは入っ

ていません袋」を配布したが、実績は。

市民環境部長 6カ月で275世帯に配布しました。推計によると、堆肥化等により燃えるごみが1万5670kg減ったこととなります。

質問 雑がみとトイレトペーパーの交換回収を始めるが、自治会で行っている資源ごみ分別回収の周知を重視したほうがよいのでは。
市民環境部長 燃えるごみの約3分の1が紙・衣類であり、分別が進んでいない雑がみの回収により、今後につなげたいと考えています。



通学路の早急な安全対策を



山崎 正男

県の未来構想と

渋川市の未来構想

道路行政について

質問 国道353号(仮称)樽バイパス早期実現のため、国や県へ再度要望を。

市長戦略部長 緊急搬送時間の短縮などバイパスの整備による効果も大いに期待されますので、今後もあらゆる機会をとらえ国や県に対し、強く要望を行っていきます。

質問 川島地内に建設予定の除雪基地の進捗よく状況とその東側の公園(憩いの場)整備計画の状況は。
建設交通部長 群馬県が今年度に建物の詳細設計を実施します。東側の整備計画については、除雪基地設置後、多様な意見を参考にし

て幅広く考えていきます。
質問 北橋町下南室地内の市道618011号線の路面状況が悪すぎる。早期修繕を。

建設交通部長 通行に支障をきたしている箇所につきましては、随時補修工事に対応します。

教育問題に関して

質問 学校施設内の清掃活動を生徒児童、保護者、教職員、地域住

民と共同で実施してはどうか。

教育部長 子どもたちにとっては、母校への愛着を深めることができ、学校と家庭と地域が協力体制を築けるよい機会であると考えます。

質問 地域住民が講師として児童生徒に指導する事業の材料費を市で負担を。

教育部長 現状でも材料費等は学級会計やPTA会計等から、また、市からも児童生徒用教材費として各校へ支払われています。



憩いの場建設予定地

一般質問



角田 喜和

盛土が流出する前に対策を

質問 有馬五輪平地内で資材置き場造成工事と称して、県へ1万275㎡の土砂搬入申請が出ているが、現地は数量オーバーして積み上げられている。午王川上流の砂防えん堤まで土砂が押し出され、市道認定外の道路等も埋まっている。雨期を迎え盛土が崩れ午王川に流れ出る危険がある。現地確認と対応は。

市民環境部長 本件は群馬県が許可をした事業ですが、施工計画を超えて土砂が搬入されている状況です。事業者に対し是正指導を行っている、週1回以上の現場確認を行っているとのこと。市としては、速やかに撤去されるよう、許可権者に対し、働きかけていきます。

質問 金井戸神地域で3haを超える山林が伐採されている。民間保育所もあり災害を心配する声が多数寄せられている。市は災害の危険性の認識をお持ちか。

市民環境部長 本件は群馬県の補助事業として採択され、完了検査にも合格しており、安全は保たれ



五輪平地内の危険な盛土

ていると認識しています。異常な大雨の場合などは、伐採事業者が巡視を行うとともに、降水量などの状況により災害の可能性があれば、市の災害警戒本部が避難情報を発令するなどの対応をします。

質問 市と大同特殊鋼(株)の間で被覆舗装箇所のスラグを撤去しない旨の約束がどこに書いてあるのか。

建設交通部長 基本協定はスラグ対策に関する協定を締結したものであり、被覆したところにつきましては撤去しないというような文言は含まれておりません。



須田 勝

安心・安全のしづかわ

共生社会実現

質問 介護施設に入所を希望していても無年金や少額年金で入所困難な要介護認定者に対する対応と支援を望む。

福祉部長 地域包括支援センターと専門職が連携し、できる限り入所が可能となる施設を検討し、本人の希望を尊重して支援します。

質問 子どくさん世帯が珍しくなった中、多子世帯に市独自の児童手当や児童扶養手当等の拡充を。

福祉部長 給食費や保育料の無償化等の、多子世帯に限定しない市独自の子育て支援を継続します。

有事の危機管理

質問 2月24日のロシアによるウクライナ侵略で市が得た教訓と、日本のまんなか洪川が他国から侵攻を受けた際の対応は。

危機管理監 平和の大切さをあらためて痛感したところです。有事の際は「洪川市国民保護計画」に基づき対処してまいります。

教育の平等化

質問 中学校の部活動の団体競技

の選手不足に対応するため、統合チームの早期編成や転校せずに他校でも部活ができる体制を望む。

教育部長 顧問がいる場合は少人数校同士で合同チームを編成できます。今後は部活動の地域移行についても検討していきます。

続・道路行政

質問 市道の傷み、亀裂、破損が増えている。舗装、補修についての基本的な考えを再度聞く。

建設交通部長 自主的な危険箇所早期発見に努め、さまざまな情報提供により道路補修に努めます。



少額年金者の入所支援を望む

※ワーク・エンゲイジメント：仕事に関連するポジティブで充実した心理状態のこと。活力・熱意・没頭の3つがそろった状態。



田中 猛夫

市役所若年職員の退職者急増

人事管理

質問 令和3年度末、定年前退職者数が19名と急増した。このような市役所で職員のワーク・エンゲイジメントは保たれるのか。

市長 若年層の働き方に対する考え方の変化や志を遂げるための新たな挑戦を行っている結果ととらえており、単純にマイナスなものではないと認識しています。

質問 「渋川市長の職務を行う職員を定める規則」が、所掌する事務や職責の変更がない中で改正された。改正理由は。

市長 人事、組織をはじめ市政を適正に運営するための事項は、責任者である市長が総合的に考え判断したものであります。

企業団地の造成・販売

質問 市が団地を造成し販売を開始するのは、令和13年度以降になることが明らかになった。平成29年に選定された県新規団地造成候補地の県企業局との協議状況は。

産業観光部長 造成費用等を踏まえた分譲単価が県企業局による事業化の想定額を上回ることから、現在、協議が停滞しています。



市が造成・販売した有馬企業団地

質問 たちばなの郷 城山 係る予算が計上された。取り壊し工事の実施年度、工事費、財源は。

産業観光部長 取り壊しは令和5年度、工事費は本年度積算をし、財源は一般財源を予定しています。

質問 取り壊しについての住民説明会等の開催は。

産業観光部長 地権者との調整後、北橋地区自治会連合会会議において説明いたします。



加藤 幸子

平和が最大の子育て支援

子どもの発達支援について

質問 発達支援の必要な子どもが増えている。5歳児健診の内容は。

スポーツ健康部長 保護者と通園先に子どもの行動や情緒に関するアンケート調査を実施し、結果に応じて年中児発達相談会で行動観察や心理相談等個別に対応します。

質問 子育て支援の重要課題の医療費を18歳まで無料にする考えは。

市長 必要な財源の確保、また福祉ペナルティの廃止などを要望したうえで、検討してまいります。

暮らしと営業を守るために

質問 深刻な物価高騰から暮らしと営業を守るため、ものづくり中小企業助成金の対象業種の拡大を。

産業観光部長 6月補正予算により市民の暮らしと幅広い業種を対象とした支援施策を実施します。

質問 水道基本使用水量と料金の引き下げを。

上下水道局長 経営に関する協議会で検討課題として挙がりました。他市の状況も参考にし検討します。



道路後退部分に舗装を

狭あい道路で道路後退しても舗装がされていない部分がある。草が生えて危険。舗装すべき。

建設交通部長 新規に造る道路については、原則として舗装をして、側溝にふたをします。既設の道路については、道路状況や地元要望により判断いたします。

質問 通学路である芝附橋にグリーンベルトの設置を。

市長 芝附橋のグリーンベルト設置は、自治会等からも要望されており、早急に関係部署に指示し、年度内に設置します。

一般質問

※ウォームアップティーチャー：登校できない状態や別室登校の児童生徒に対し、相談、家庭訪問等、心情に寄り添った支援をする人材。
 ※カラーユニバーサルデザイン：色覚の多様性に配慮し、なるべくすべて人に情報が正確に伝わるように、利用者の視点に立ったデザイン。



後藤 弘一

地域環境整備(公園づくり)

子持地区旧アスレチックの森周辺整備

質問 現在の所管と管理状況は。

総務部長 現在、財務課で所管しています。令和4年度は6月と10月に遊歩道周辺の除草と小枝切りを実施します。

質問 自治会からの要望内容は。

総務部長 遊歩道整備、雑木伐採等を行い、将来、カブトムシを放し、子どもが駆け回れるような里山を目指すというものです。

質問 整備について市の考えは。

市長 現地は保安林で制約もありますが、適正に事務手続きを行い、子どもが里山として遊べる場所になるよう検討したいと考えます。

中村緑地公園整備

質問 今年度の取り組みは。

建設交通部長 策定済みの整備計画を基に、基本計画策定業務を実施し、具体的な導入機能及び導入施設の検討、決定を行います。

質問 各ゾーンの考え方は。

建設交通部長 基本計画及び、今後予定している実施設計業務の中



中村緑地公園

で、あらためて検討、決定を行い、段階的に整備を進めてまいります。

質問 整備上の問題点や課題は。

建設交通部長 河川法に準拠しなければならぬこと。また、スポーツ広場の整備には造成に多くの費用を要することが懸念されます。

質問 公園の整備だけでなく有効活用も望むが、考えは。

市長 公園には健康づくり、地域のコミュニケーションの場、防災、環境対策等のさまざまな機能があります。健康で快適な暮らしができるよう取り組んでまいります。



田村なつ江

子どもの将来に向けて

不登校の児童生徒について

質問 不登校の児童生徒の現状と不登校の要因は。

教育部長 令和2年度以降増加しています。要因としては、小・中学校ともに「無気力・不安」が最も多くなっています。

質問 児童生徒の出席の定義とは。

教育部長 基本的に学校に登校し、学校職員が確認した時点で出席の扱いになります。

質問 不登校に対してどのような対策、対応を行っているのか。

教育部長 *ウォームアップティーチャーを配置したり、教育研究所の適応指導教室「かけはし」で支援を行ったりしています。

質問 未然防止の取り組みは。

教育部長 学校で仲間や先生と体験を通して学べる楽しさを実感させる活動を充実していきます。

色覚異常について

質問 色覚検査の現状は。

教育部長 事前に保護者の同意を得て、個別に検査を実施しています。小・中学校のなるべく早い段階

での実施を行っています。

質問 色覚検査が任意となり、教職員の色覚に対する関心も低いのでは。教職員の色覚に対する認識についてどう考えているのか。

教育部長 色覚に対する教職員の理解を深め、色覚異常について正しい認識を高めていくことが重要と考えます。

質問 *カラーユニバーサルデザインの今後の市の取り組みは。

市長 さまざまな特性を踏まえ、互いの人格や人権を認め、ともに支え合うまちをつくっていきます。



仲間と学べる楽しさを



茂木 弘伸

市民要望実現に向けて

質問 市民要望に迅速に対応するため、物価高騰等も考慮し、小規模工事や修繕等の随意契約上限額である10万円を引き上げる考えは。

総務部長 随意契約上限額の安易な引き上げは難しいかと考えておりますが、実施が可能であるか県内各市の状況も踏まえて、研究・検討を進めてまいります。

質問 地域要望等緊急対応事業について、地域住民からたくさんの方の要望があると聞いた。予算を増額して市民要望に迅速、柔軟に対応していただきたい。

市長 地域の要望について、スピードに対応できるように、行政センターで執行できる予算枠の拡大を検討していきます。

質問 防犯灯のLED化の効果は。

市民環境部長 蛍光灯等と比較して、電気料及び二酸化炭素排出量が半減しており、地球温暖化防止に貢献していると考えられます。

質問 LED化された施設数と今後の導入計画及び担当部署は。

市民環境部長 一部導入も含める

と、94施設がLED化しています。市民環境部が担当する地球温暖化対策実行計画の進行管理において、導入を推進したいと考えます。

質問 太陽光発電を設置している施設数は。

市民環境部長 7施設です。

質問 太陽光発電未設置の施設について、今後どのような計画を持って進めていくのか。

市長 脱炭素社会へ向け、自然エネルギーとしての太陽光発電の役割は大変重要になりますので、今後も積極的に取り組んでいきます。



防犯灯LED化で経費大幅削減



中澤 広行

高木市長親族の

農地違法転用問題

質問 市長の親族所有の農地にプレハブを建て、車を駐車している。

これが渋川市の農家の規範となってしまう。市長は、「農業委員長が違法的なものではないと明言した」と発言しているが、あり得ない発言である。農業委員会の見解を求む。

農業委員会事務局長 農業委員会の会長が、発言したことについては、確認しております。

質問 農地法に違反していないのであれば、なぜ宅地並みに課税したのか。整合性がない。これでは渋川市の農家が困ってしまう。きちんとした説明を。

農業委員会事務局長 農地法につきましては、現況を確認して判断しています。

質問 ルールに厳しい市長が、なぜ自分のこととなると率先して整理しようとしなのか。このままだと渋川市は終わりである。良い方向に向かうとは到底思えない。個人情報保護を盾に明らかにせず、疑いを持たれたまま決着をつけ

ずに存置してよいのか。農業委員会が来たときだけ農作業機械を入れておけばいいというルールになってしまいが、農業委員会はそれでよいのか。渋川市の将来はないと申し上げる。

農業委員会事務局長 農業委員会には、農地法に従ってルールどおり行っており、農業用施設用地で200㎡未満の場合は、農地転用の制限の例外となり農業委員会の許可は不要です。その場合は、農地法違反にはあたりません。



虚しい看板

一般質問



板倉 正和

新しいまちづくり

居住誘導区域について

質問 居住誘導区域のまちづくりの将来像について市の考えは。

建設交通部長 生活サービス等が持続的に確保されるよう、集約型都市構造への転換を目指します。

質問 居住誘導区域の選定の考えとは。また、区域内外で固定資産税評価に差があるのか。

建設交通部長 国・県・市の設定基準にのっとり、都市経営が効果的に行われるよう設定しました。

総務部長 評価は国の基準によって行われるので、区域内外で評価が異なるものではありません。

生活道路の整備について

質問 まちづくりの中でどのように生活道路整備を進めているのか。

建設交通部長 優先度、緊急度、計画熟度などを考慮のうえ、整備計画を立てて生活道路の整備を進めています。

質問 市の道路改良事業の計画とその対策について。

建設交通部長 市の総合計画に位置付け、拡幅や歩道設置などの対

策を行っています。

質問 狭あい道路の整備を進める必要があると思うが、市が整備する際の買収費や補償について。

建設交通部長 後退用地に対する用地買収費及び支障物件等に対する補償費をお支払いしています。

質問 狭あい道路整備の条例はあるか。市民に分かりやすい制度の説明をもらいたい。

建設交通部長 条例ではなく要綱を制定しています。市の事業内容を説明するためのパンフレットを作成し、制度の理解に努めます。



居住誘導区域



安カ川信之

いのちと暮らしを守り抜く

命を守るための避難行動

質問 ハザードマップの活用を取り組みは。また、本市に最適な要援護者の避難支援の考えは。

危機管理監 具体的には、視覚障がいのある方へ向けた「音声ハザードマップ」を配信します。「基礎知識編」から順次行う予定です。

要援護者の避難支援は、現在政策戦略会議で議論を重ねています。地域の命を守る避難タイムライン作成の中でも話し合いを行っているところです。

未来への子ども支援

質問 ヤングケアラーの実態は。

また、国では子ども家庭庁ができる。本市でも教育委員会と福祉部の連携のために市役所組織の機構改革をすべき。

福祉部長 ヤングケアラーの判断情報がなく、把握していません。

市長戦略部長 子どもの変化に気づきやすい教育部と子ども施策を所管する福祉部との連携は大変重要であり、現在も政策戦略会議において連携を行っています。

市長 子ども政策の組織がどうあるべきか、今後検討を進めます。

暮らしを守るための介護制度

質問 在宅介護慰労金の拡充の考えは。被介護者単位ではなく家族単位に変えるべき。例えば在宅で両親を介護している場合、2人の介護度を合算できるようにすべき。

福祉部長 介護者ひとりでも複数の介護を抱えることもあり、在宅介護の環境変化に伴う国や県の方針を踏まえ、直接的で継続的な支援となるよう地域包括ケアシステムとの深化による支援を進めます。



ハザードマップなどが見られる防災ポータルサイト

令和4年6月定例会の審議結果

条例の改正・・・・・・・・・・ 原案可決

- 渋川市税条例等の一部を改正する条例
- 渋川市過疎対策のための市税(固定資産税)の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例
- 渋川市介護保険条例の一部を改正する条例
- 渋川市道路構造条例の一部を改正する条例
- 渋川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

令和4年度補正予算・・・・・・・・・・ 原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第2号)
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

令和4年度補正予算・・・・・・・・・・ 修正可決

- 渋川市一般会計補正予算(第3号)

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・ 承認

- 渋川市税条例の一部を改正する条例
- 渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 令和4年度渋川市一般会計補正予算(第1号)

請願・陳情・・・・・・・・・・ 不採択

- 「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書

令和4年第2回臨時会の審議結果 (6月27日開催)

令和4年度補正予算・・・・・・・・・・ 修正可決

- 渋川市一般会計補正予算(第4号)

表紙の写真：かに石こども園のジャガイモ掘り

報 告

- 令和3年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 令和3年度渋川市水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 令和3年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書の報告について

そ の 他・・・・・・・・・・ 原案可決

- 市道の廃止について
- 市道の認定について
- 訴訟上の和解について
- 市道金井大野線(第4工区)鉄鋼スラグ対策工事請負契約の締結について

令和4年9月市議会定例会日程予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|------------------------|---------------------|-------------------------|-----------------|---------------|------|
| 9/4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | 本会議 (開会・議案上程) | 本会議 (議案上程) | 常任委員会 (総務市民 経済建設) | 常任委員会 (教育福祉) | 常任委員会 (予算) | |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 本会議 (表決・決算 議案上程) | 本会議 (決算議案 上程) | 本会議 (決算議案 上程) | 一般質問 | 一般質問 | |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| | 敬老の日 | 一般質問 | 特別委員会 (決算) | 特別委員会 (決算) | 秋分の日 | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 10/1 |
| | 特別委員会 (決算) | 休会 | 本会議 (表決・ 閉会) | | | |

○ 本会議は午前10時から開会します。
○ 日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

編 集 後 記

美術館で使用する土地建物の賃貸借契約が本年9月に終了します。市は美術館を第二庁舎に移転し、令和5年4月中にオープンすることを昨年6月に発表しました。美術館のあり方は、長年の重要課題でした。賃貸借契約を更新し、美術館として使用するのか。それとも新たに別の場所に美術館を建設するのが課題でした。市には十分検討する時間がありました。美術館は今年9月までにオープンすべきだったのではないのでしょうか。
(編集委員 田中 猛夫)

議会報編集委員会

委員長 山内 崇仁
副委員長 反町 英孝
委員 田村 英孝
田中 猛夫
山崎 正男
加藤 幸子
池田 祐輔



環境にやさしい植物油インキを使用しています。